

2022 秋～

余剰米 おゆずり下さい！



ご連絡をいただければ
引き取りに伺います

ご近所やお知り合いの方で、
余剰米を提供していただけそうな方が
いらっしゃいましたら、
ぜひお声がけください



3年前に台風19号が長野県を襲い、千曲川流域に甚大な被害をもたらしました。

さらに続くコロナの影響で、大勢の方々が生活に大きな不安を抱えています。

そうした中、食料支援が必要な方々のために、3年前「**お米の支援の窓口**」を開設し広く県内の農家さんなどから、合計 **10トンを超える**お米をご提供いただき、NPO ホットライン信州（信州子ども食堂ネットワーク）等を通じて、被災者の方々や県内の子ども食堂等にお届けしてきました。

もし、お手元に余剰米（古米等）がございましたら、お譲り頂ければ幸いです。

お預かりしたお米は、公的支援団体等(※)を通じて必要としている方々へお届けします。子ども食堂などに来られた方などで、どうしても必要な方に一部有料でお米を提供することがあります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆ご連絡をいただき、ご持参いただける場合は、10kg あたり 100 円の謝礼をお支払いいたします◆

『お米の支援の窓口』

開設期間

11月1日～令和5年3月31日

ご連絡先 **余剰米を活用する会**

千野久雄 (090-2540-0383)

楚山伸二 (090-4242-7737)

お気軽にご連絡ください

